

## kadai1.html

```
<html>
<head>
<title>課題1</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="kadai1.css">
</head>
<body>
<h1>HTML の主なタグ その1</h1>
<h2>見出し</h2>
<p>文章に見出しを付けることが出来る。
見出しのレベルには1、2、3などがあるが、
あくまで見出しの階層レベルであって、見出しの文字の大きさを
表しているわけではない。したがって、見出しの文字の大きさを
小さくしたいからといって、&lt;h2&gt;から始めるのは間違いであり、
文書の最初の見出しは必ず&lt;h1&gt;である。
見出しの文字の大きさはCSSで指定する。</p>
<h2>段落</h2>
<p>文章の始めには&lt;p&gt;を付け、文章の終わりには&lt;/p&gt;を付けて
段落をはっきりと明示する。
段落の上と下には行間よりも広い空白が出来る。</p>
<h2>改行</h2>
<p>文章はブラウザの幅いっぱいに出力される。
html ファイルの中で文章を改行しても、ブラウザでは改行されない。<br>
文章の途中で強制的に改行したいときは、&lt;br&gt;を挿入する。</p>
<h2>太字とイタリック体</h2>
<p><b>太字</b>と<i>イタリック体</i>は文字の装飾であって文章構造ではないので、
本来的にはCSSで指定するべきであるが、段落内の文字に&lt;b&gt;と
&lt;i&gt;でそれぞれ<b>太字</b>と<i>イタリック体</i>を表現することが出来る。</p>
</body>
</html>
```

## **kadai 1. css**

```
body {  
  font-family : メイリオ;  
}  
h1 {  
  font-size : 32pt;  
  color : #993300;  
}  
h2 {  
  font-size : 20pt;  
  color : #cc9933;  
}  
p {  
  font-size : 11pt;  
  color : #333333;  
}
```